

二次分析入門！

日時： 3月1日（火）～3月2日（水） 10:00～17:15

場所： 東京大学（本郷キャンパス）赤門総合研究棟5階・センター会議室（549号室）

料金： 一般 10,000円、学生 5,000円

講師： 三輪哲（東京大学）

定員： 25名

■本コースの内容

個票データの二次分析にかんする総合的な入門コースです。東京大学社会科学研究所のデータアーカイブや社会調査に携わってきた講師によって、公開データへのアクセス方法、計量的研究の基礎、基本的な統計分析方法とその応用、などが解説されます。また、実際に統計ソフト SPSS を用いてデータ分析の練習をします。SSJ データアーカイブに寄託されているリアル・データを使って、入門レベルから初級までのカテゴリカルデータ分析法を学ぶことが特徴です。

なお、回帰分析については扱いませんので、そちらに関心がある方は「二次分析のための R 入門」や「計量経済学の第一歩：R による回帰分析」の受講をご検討ください。

■次のような方におすすめです

- ・統計もソフトウェアも初めてなので、初歩の初歩から教えて欲しい
- ・クロス表やロジスティック回帰などカテゴリカルデータの分析法について学習したい
- ・計量的な研究をするための最低限の知識・技能だけは習得しておきたい
- ・調査データの探し方やアクセスの仕方について、手順を知りたい

■注意事項

- ・SSJ データアーカイブのデータを利用するため、大学または公的研究機関所属の研究者・学生（学部生も可）、SSJ データアーカイブへデータを寄託されている民間研究機関の方のみを対象とします。
- ・本コースは、計量的な二次分析研究法への入門を目的としています。今まで SPSS を使ったことのない方、統計的予備知識がまったくない方でも、これから二次分析による研究に挑戦してみたい方でしたら参加を歓迎いたします。
- ・受講者全員に、三輪哲・林雄亮編『SPSS による応用多変量解析』（オーム社・2014年）を配布し、一部をテキストとして使用します（テキスト代は受講料に含まれます）。なお本講座と合わせて「二次分析道場！」（3月3日、4日開催）を受講される場合でも、配布は1冊のみです。
- ・受講にあたり、以下の条件を満たすご自身のノートパソコンをご持参ください（分析ソフト SPSS がインストールされている必要はありません）。なお、Mac をご使用などで、やむをえず Windows OS のノートパソコンをご用意できない方のために、当センターで各コース3名まで、貸出用のノートパソコンを用意いたします。貸出しは先着順となりますのでご要望に沿えない可能性もございますが、ご理解をお願い申し上げます。

【パソコンの条件】

OS： Windows 7/ 8/ 10 (Mac は対応していません)

メモリ： 4GB 以上 (64 ビット版の場合は 8GB 以上推奨)

HDD 空き容量： 2GB 以上

- SPSS がインストールされていないノートパソコンをご持参の方は、1 日目 (3 月 1 日) の講義開始前にインストールを行いますので、9 時 30 分までに会場にお越しください。インストール済みの場合は講義開始時間の 10:00 までにお越しくださいませ結構です。

■本コースの日程・概要予定

3月1日 二次分析とは何か／変数の尺度／度数分布表／欠損値処理／概念と変数／クロス集計／標本抽出と推定／検定の考え方

3月2日 カイ 2 乗検定／連関係数／ロジスティック回帰分析／データアーカイブによる公開データへのアクセス／計量研究の手順と実践

* 進度によって、日にちごとの内容が若干変わることがあります。